



2026年3月19日

マツダ、「MAZDA CX-60」「MAZDA CX-80」を商品改良し発売

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、クロスオーバーSUV「MAZDA CX-60(マツダ シーエックス シックスティーン)」「MAZDA CX-80(マツダ シーエックス エイティ)」を商品改良し、全国のマツダ販売店を通じて本日より発売いたします。



「MAZDA CX-60」 XD-HYBRID Premium Sports
(2列シートクロスオーバーSUV)



「MAZDA CX-80」 XD-HYBRID Premium Sports
(3列シートクロスオーバーSUV)

マツダのラージ商品群¹は、人を中心としたクルマづくりの考え方のもと、ドライバーとクルマが一体となる走りの楽しさを高い次元で実現することを目指したモデルです。エンジン縦置き方式と後輪駆動ベース AWD を採用したプラットフォームによる優れた操縦安定性と、高出力パワートレインがもたらすパワフルで心昂る走り、日本の美意識を反映した上質な内外装を特長としています。スポーティな走りを追求した「MAZDA CX-60」と、上質な移動体験を提供する「MAZDA CX-80」は、それぞれの個性を活かしながらラージ商品群の特長を体現しています。

今回の商品改良では、両モデルの特長をさらに引き立て、より一層運転を楽しんでいただけるように、機能性・快適性・安全性の向上を図るとともに、お客さまが選びやすい機種体系へと刷新しました。

マツダは、2030年に向け、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指してまいります。

■ 商品改良の概要は以下の通り

1. 機能性の向上

- ① マツダコネクティブ操作性改善(CX-60/CX-80)
全機種で Apple CarPlay²/Android Auto^{TM3} のタッチパネル操作機能を追加しました。
- ② 風切り音の遮音性能の向上(CX-60/CX-80)
フロントドアガラスを遮音ガラスに変更することで、風切り音の遮音性を向上させました。
- ③ 機能装備の追加(CX-60)
CX-80 で先行採用されている以下4点を CX-60 に追加。
 - ・ Amazon Alexa(アマゾン アレクサ)⁴

- マツダオンラインナビ⁵
- リアシートアラート
- 360°ビュー・モニター(トレーラーヒッチビュー)⁶

2. 安全性の向上(CX-60)

お客さまにより安全・安心に運転を楽しんでいただけるように CX-80 で先行採用されていた以下の 3 点を CX-60 に追加しました。

- クルージング&トラフィック・サポート(CTS)[緊急停止支援機能付き(ドライバー・モニタリング連動)]
- 緊急時車線維持支援(ELK)[側方危険回避アシスト機能&ロードキープアシスト機能&対向車両衝突回避アシスト機能]⁷
- スマート・ブレーキ・サポート(SBS)[対向車衝突被害軽減機能]

3. デザインの変更

① シフトパネル/コンソールとドアトリムの加飾の変更(CX-60/CX-80)

以下機種において、シフトパネル/コンソール、ドアトリムの加飾を「メッシュメタル:シルバーベゼル」から「マットブラックヘアライン:シルバーベゼル」へ変更しました。

<CX-60>

「25S Exclusive Mode」「XD Drive Edition Nappa Leather Package」「XD-HYBRID Drive Edition Nappa Leather Package」

<CX-80>

「XD Drive Edition Nappa Leather Package」「XD-HYBRID Drive Edition Nappa Leather Package」

② エグゾーストガーニッシュの変更(CX-60)

ブラック基調外装の統一感をより強めるため、XD 機種のエグゾーストガーニッシュを、クロームメッキからブラックメタリックへ変更しました。

③ 外装色の追加/廃止(CX-60)

- CX-60 のスポーティな世界観を演出するカラーとして、「ポリメタルグレーメタリック」を全機種に追加。
- 「ジルコンサンドメタリック」を全機種に拡大。
- 「ソニックシルバーメタリック」を廃止。

④ シートバリエーションの見直し(CX-80)

お客さまのご要望を反映し、より選びやすい構成に変更しました。

「Premium Sports」「Premium Modern」には 6 人乗りキャプテンシート仕様のみ、それ以外のグレードでは 7 人乗りベンチシート仕様または 6 人乗りセンターウォークスルー仕様を選択していただける設定としました。⁸

4. 「XD-HYBRID Drive Edition Burgundy Leather Package」追加(CX-60)

スポーティな走りを強調する赤内装を採用した「XD-HYBRID Drive Edition Burgundy Leather Package」を追加しました。

5. 機種体系の刷新(CX-60/CX-80)

<CX-60>

- 新機種追加

「XD-HYBRID Drive Edition Burgundy Leather Package」

「XD-HYBRID Drive Edition Nappa Leather Package」

● 機種廃止

「25S S Package」「25S Exclusive Mode(ピュアホワイト仕様)」「XD-HYBRID Exclusive Sports」「XD-HYBRID Exclusive Modern」「XD-HYBRID Trekker」「PHEV L Package」

<CX-80>

● 新機種追加

「XD-HYBRID Drive Edition Nappa Leather Package」

● 機種廃止

「XD-HYBRID Exclusive Sports」「XD-HYBRID Exclusive Modern」「PHEV L Package」

- MAZDA CX-60 に関する情報サイト: <https://www.mazda.co.jp/cars/cx-60/>
- 価格などの詳細はこちらでご確認ください: <https://www.mazda.co.jp/cars/cx-60/grade/>

- MAZDA CX-80 に関する情報サイト: <https://www.mazda.co.jp/cars/cx-80/>
- 価格などの詳細はこちらでご確認ください: <https://www.mazda.co.jp/cars/cx-80/grade/>

以 上

-
- *1 ラージ商品群は、「MAZDA CX-60」「MAZDA CX-70」「MAZDA CX-80」「MAZDA CX-90」の4車種です。国内市場に導入している車種は、CX-60とCX-80の2車種です。
 - *2 Apple CarPlayは米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
 - *3 Android Auto™は、Google LLCの登録商標です。
 - *4 Amazon Alexa および、これらに関連するすべての商標は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
 - *5 ご利用にはショップオプションの「マツダオンラインナビ用SDカード」が必要です。
 - *6 トレーラーヒッチの装着が必要です。
 - *7 今回新たに追加した機能は「対向車両衝突回避アシスト機能」のみです。「側方危険回避アシスト機能」および「ロードキープアシスト機能」は従来モデルより設定済です。
 - *8 「Drive Edition」のグレードシートは、6人乗りセンターウォークスルー仕様のみとなります。